



2010年度第1四半期 決算説明資料

2010年 7月

 **三菱重工業株式会社**

<目次>

I . 2010年度第1四半期決算実績

・第1四半期決算実績 サマリー	4
・第1四半期決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈汎用機・特殊車両〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14
・補足資料	15

II . 2010年度業績見通し

・業績見通し サマリー	17
・業績見通し セグメント別	18

I . 2010年度第1四半期決算実績

第1四半期決算実績 サマリー

(単位:億円)

	'09-1Q	'10-1Q	増減
受注高	5,827	5,347	△ 480
売上高	6,033	6,641	+607
営業利益	38	390	+352
経常利益(損失)	△ 32	281	+314
特別損益	-	△ 35	△ 35
税金等調整前 四半期純利益(損失)	△ 32	246	+278
四半期純利益(損失)	△ 82	104	+187

受注高 ⇒対前年同期 △480億円減少 (5,827億円 → 5,347億円)

原動機以外の部門で前年同期を上回ったものの、前年に大型案件の受注があった原動機部門が減少し、トータルでは、前年同期を下回った。

売上高 ⇒対前年同期 +607億円増加 (6,033億円 → 6,641億円)

船舶・海洋部門で引渡船の増加、機械・鉄構部門で大型プロジェクトの増加等により前年同期を上回った。汎用機・特殊車両、冷熱部門も前年同期を上回った。

純利益 ⇒対前年同期 +187億円増加 (△82億円 → 104億円)

円高の影響を受けたものの、売上の増加に加え、プラント工事の改善等により、前年同期を上回った。

第1四半期決算実績 セグメント別

(単位: 億円)

	受注		売上		営業利益		
	'09-1Q	'10-1Q	'09-1Q	'10-1Q	'09-1Q	'10-1Q	
船舶・海洋	59	78	346	834	84	58	
原動機	3,468	1,756	2,330	2,392	134	343	
機械・鉄構※	900	1,127	1,117	1,410	△ 68	85	
航空・宇宙	352	1,123	901	806	0	△ 28	
汎用機・特殊車両※	600	681	636	711	△ 82	△ 61	
その他※	冷熱	305	369	303	367	△ 31	△ 8
	工機・その他	272	287	502	245	1	2
消去または共通	△ 132	△ 76	△ 105	△ 126	-	-	
合計	5,827	5,347	6,033	6,641	38	390	

※【報告セグメントの変更について】

- ・「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用及び、当社組織の再編に伴い'10年度業績より報告セグメントを右図の通り変更する。
- ・表中に表示している'09-1Qの実績及び本資料8～13ページのグラフ中に記載している'09年度の実績は、変更後のセグメントに合わせて組替えたもの。

【変更前】

機械・鉄構	
中量 産 品	汎特
	冷熱
	産機 印刷機械、産業機器、 工作機械
その他	

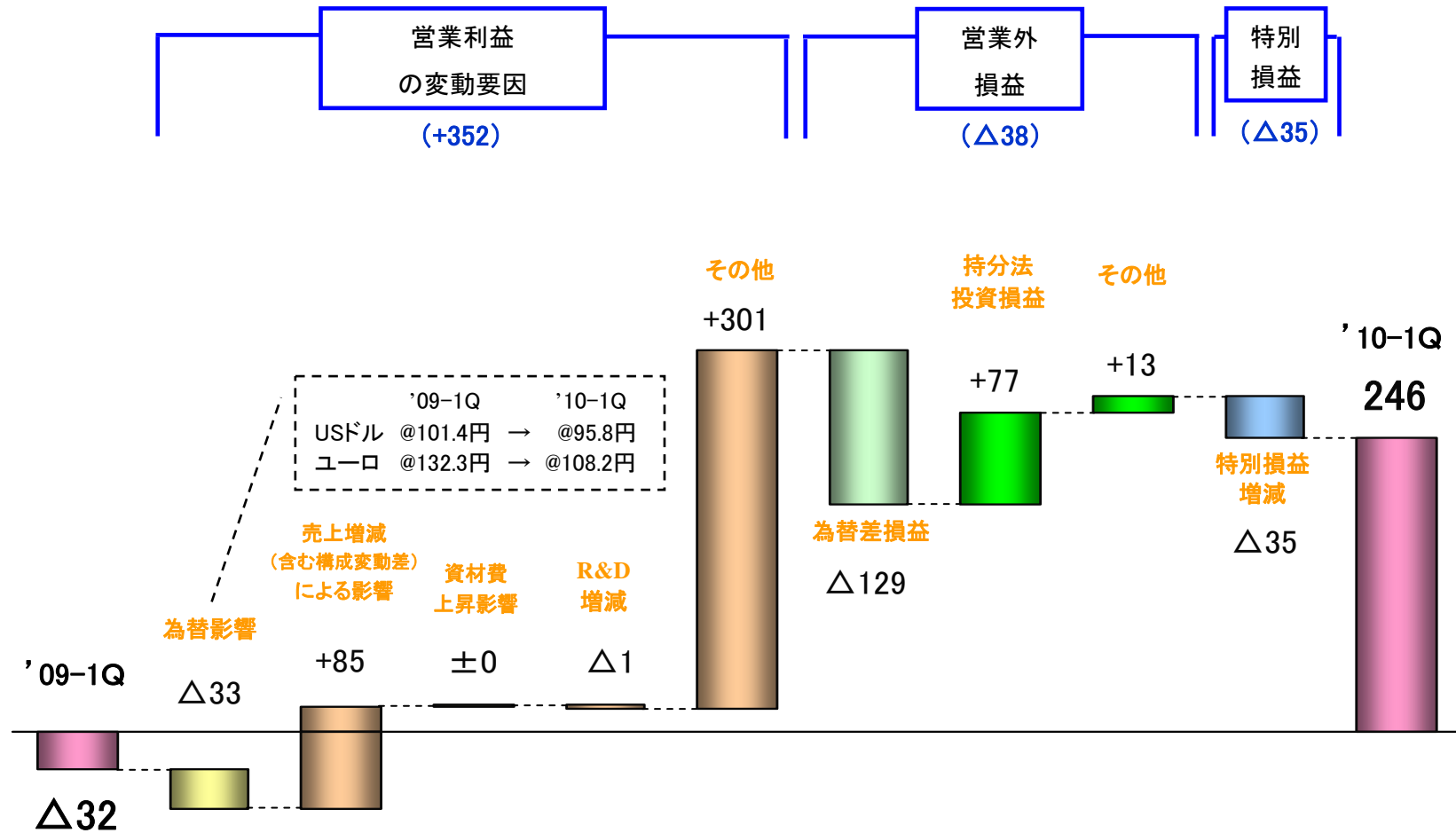
【変更後】

機械・鉄構	
汎用機・特殊車両	
その他	冷熱
	工機・その他

船舶・海洋、原動機、
航空・宇宙は変更なし

税引前利益増減要因

対前年同期 +278億円増加 ($\Delta 32$ 億円 \rightarrow 246億円)



経常利益・特別損益

・経常利益 (対前年同期 +314億円(△32億円→281億円))

(単位:億円)

		'09-1Q	'10-1Q	増減
営業利益		38	390	+352
	為替差損益	38	△ 91	△ 129
	金融収支	△ 26	△ 34	△ 7
	持分法投資損益	△ 68	9	+77
	その他	△ 14	6	+20
営業外損益		△ 70	△ 109	△ 38
経常利益		△ 32	281	+314

・特別損益 (対前年同期 △35億円)

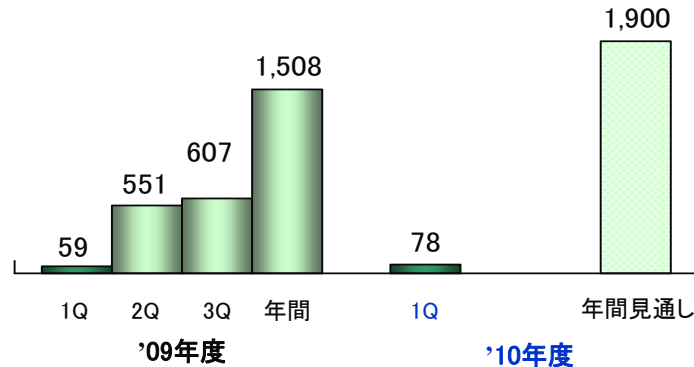
(単位:億円)

		'09-1Q	'10-1Q	増減
	・投資有価証券売却益	-	26	+26
特別利益		-	26	+26
	・投資有価証券評価損	-	△ 41	△ 41
	・資産除去債務	-	△ 20	△ 20
特別損失		-	△ 61	△ 61
特別損益		-	△ 35	△ 35

〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期 +19億円の増加

・新造商船の受注環境は、依然として厳しく、当期は修繕工事が中心となった。

【受注隻数】

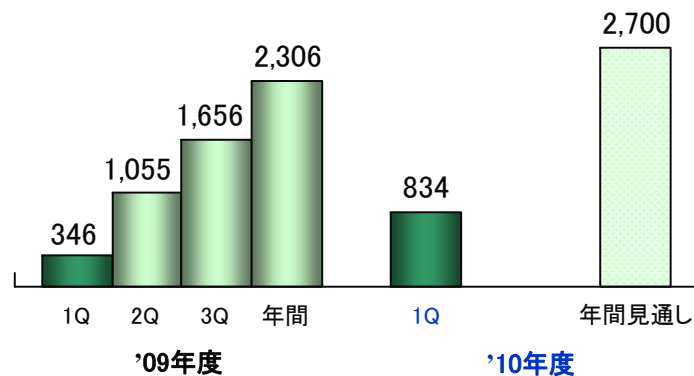
'09-1Q : 0隻 (09年度: 13隻)

'10-1Q : 0隻

【契約残隻数】 51隻

(自動車運搬船12隻, コンテナ船9隻, 巡視艇7隻, LPG船4隻 他)

売上



売上/損益 : 対前年同期 +487億円/△25億円の増収減益

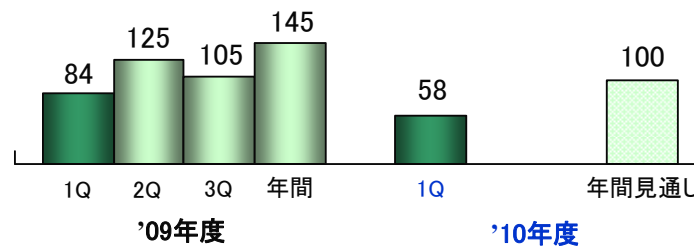
・当期はコンテナ船5隻、LPG船、自動車運搬船、モジュール運搬船各1隻の合計8隻を引き渡した。

【引渡隻数】

'09-1Q : 3隻 (09年度: 20隻)

'10-1Q : 8隻

営業利益



・損益は、受注工事損失引当額の見直しによる減額はあったものの、売上増加による影響等に加え、実質的な採算改善は進んでいる。

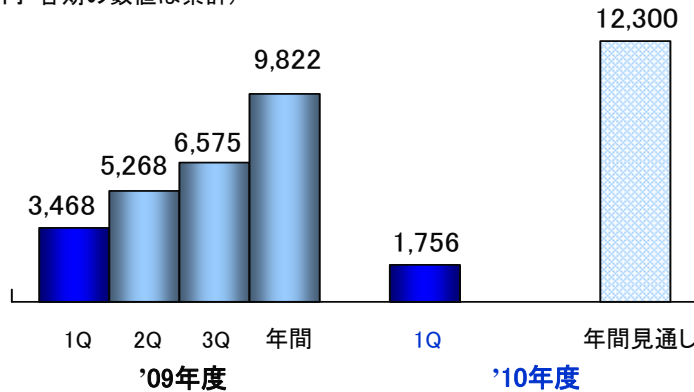
年間見通し :

営業利益 : 80億円から100億円へ修正

〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



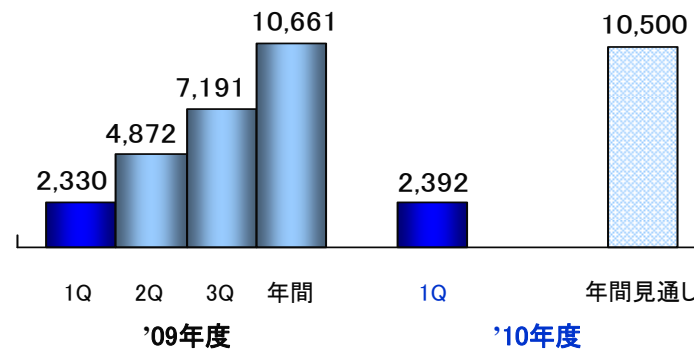
受注 : 対前年同期 $\Delta 1,711$ 億円の減少

- ・前年はGTCC等の大型案件があり、前年同期を下回った。
- ・国内およびアジアを中心に火力発電プラント等の商談が活発化しており、これらへの対応に注力している。

【ガスタービン受注台数】

- '09-1Q : 6台 (地域内訳 : 国内6台)
- '10-1Q : 2台 (地域内訳 : アジア2台)

売上



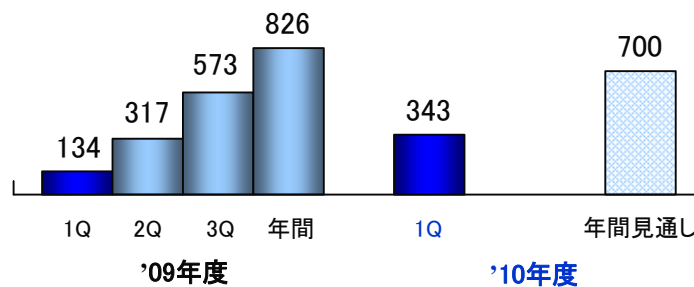
【ガスタービン契約残台数 (単独)】

- '09-1Q末 : 70台 ('09年度末 : 50台)
- '10-1Q末 : 48台

売上/損益 : 対前年同期 +61億円/+208億円の増収増益

- ・売上は、ほぼ前年同期並みとなった。

営業利益

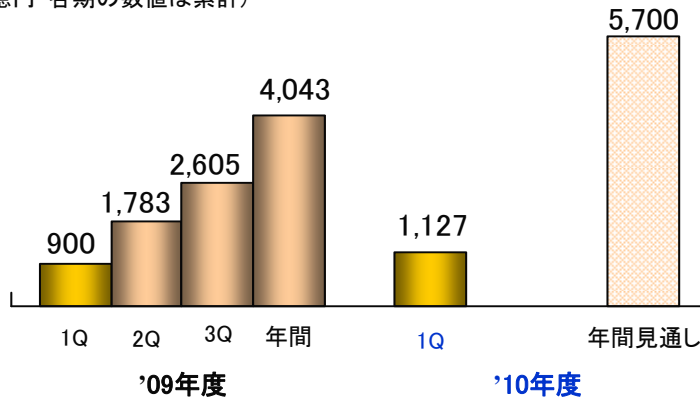


- ・損益は、円高の影響を受けたものの、プラント工事の採算改善が進んだこと等により、前年同期を大きく上回った。

〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

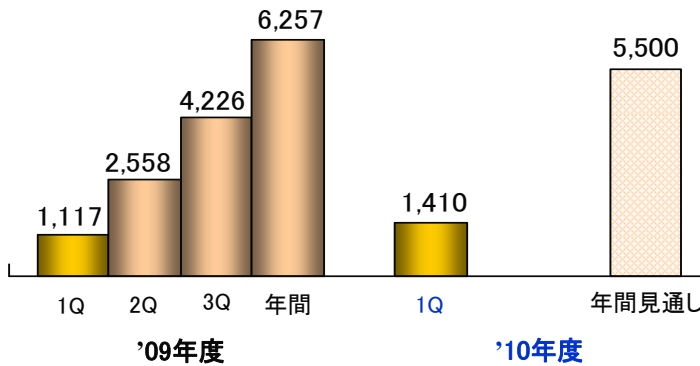
受注



受注 : 対前年同期 +226億円の増加

・国内新交通システム等の受注により、前年同期を上回った。

売上

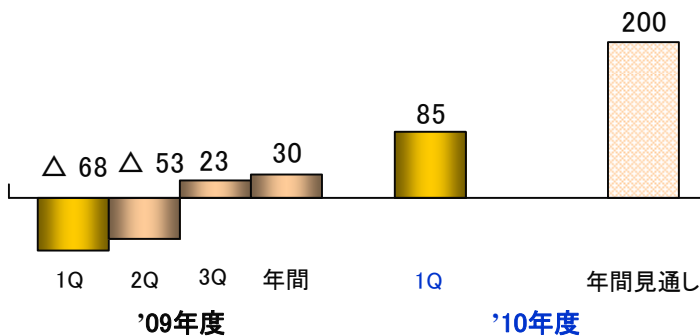


売上/損益 : 対前年同期 +293億円/+153億円の増収増益

・売上は、化学プラント、交通システムの海外プラント等の増加により、前年同期を上回った。

・損益は、海外のプラント工事等の採算改善が進んだこと等により、前年同期から増益になった。

営業利益



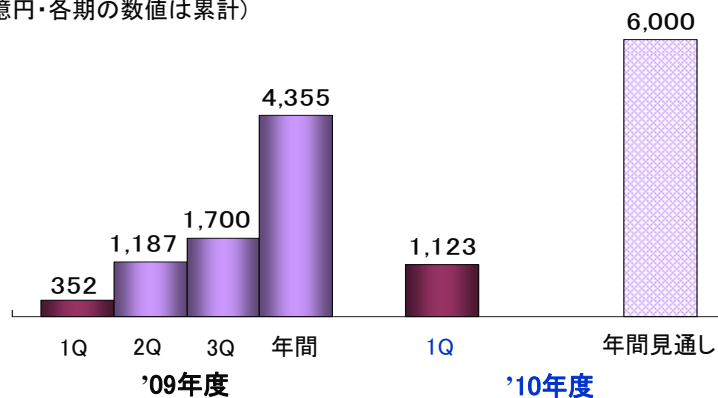
年間見通し :

営業利益 : 180億円から200億円へ修正

〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

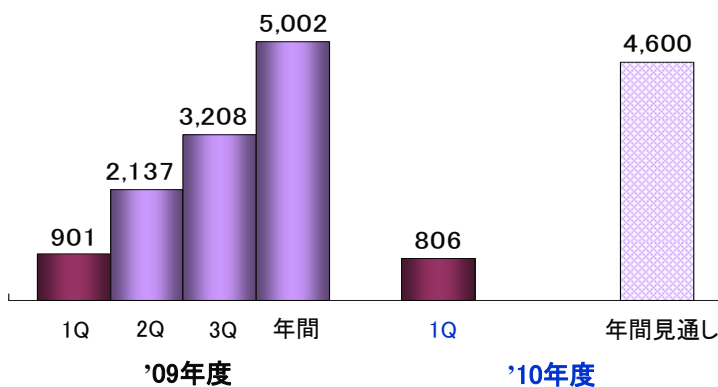
受注



受注 : 対前年同期 +770億円の増加

・民間航空機、防衛関係で増加し、前年同期を上回った。

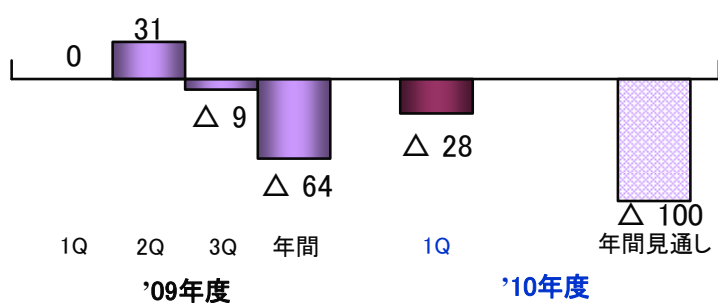
売上



売上/損益 : 対前年同期 △95億円/△28億円の減収減益

・売上は、防衛関係が増加したものの、民間航空機、および宇宙関連が減少したことにより、前年同期を下回った。

営業利益



【B777 引渡機数】

'09-1Q: 21機 ('09年度: 82機)

'10-1Q: 16機

【B787 引渡機数】

'09-1Q: 1機 ('09年度: 15機)

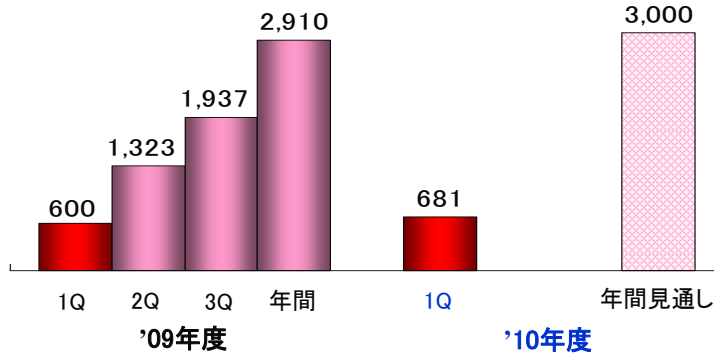
'10-1Q: 4機

・損益は、為替が円高で推移したこと、および民間航空機の売上が減少したこと等により、前年同期を下回った。

〈汎用機・特殊車両〉

(億円・各期の数値は累計)

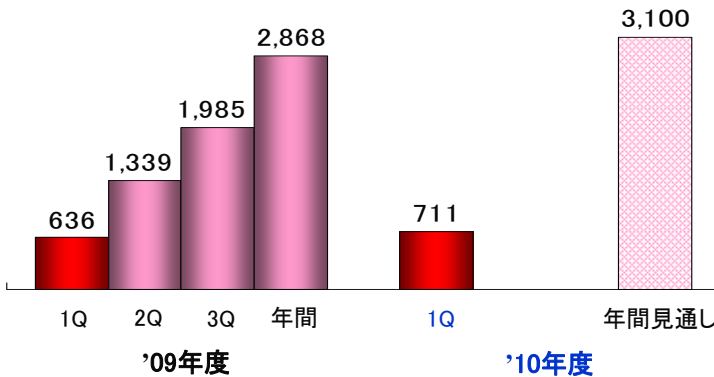
受注



受注/売上 : 対前年同期 +80億円/+75億円の増加

- ・フォークリフトは、米国、欧州市場の回復が遅れていること等から前年同期を下回ったが、中小型エンジン、ターボチャージャの増加により、部門全体としては、前年同期を上回った。

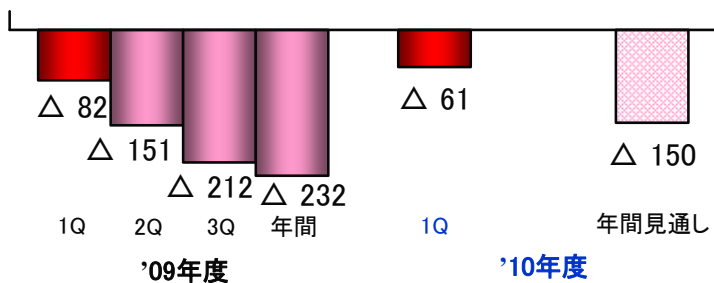
売上



損益 : 対前年同期 +20億円の増益

- ・円高の影響を受けたものの、売上増加による影響等採算改善により、前年同期から赤字幅が縮小した。

営業利益



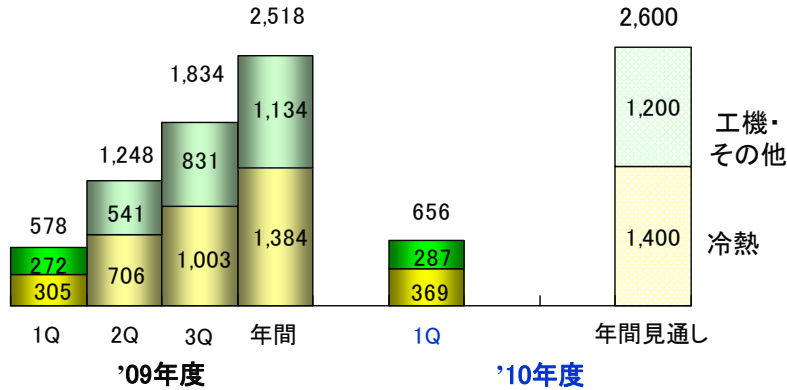
年間見通し :

営業利益 : △110億円から△150億円へ修正

〈その他〉

(億円・各期の数値は累計)

受注

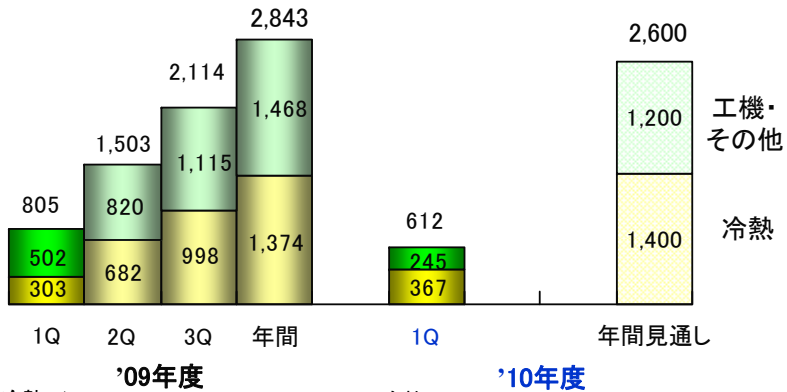


冷熱

受注/売上:カーエアコン、ルームエアコン等の増加により、前年同期を上回った。

損益:売上増加による影響等採算改善により、前年同期から赤字幅が縮小した。

売上

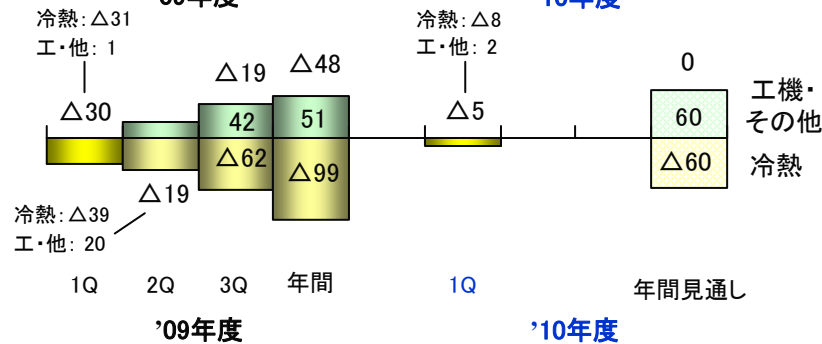


工機

受注/売上:ほぼ前年同期並となった。

損益:採算改善等により、前年同期から赤字幅が縮小した。

営業利益



その他

・不動産・建設

・情報・通信サービス

貸借対照表

(単位:億円)

	'09年度末 ('10.3.31)	'10-1Q末 ('10.6.30)	増減
資産の部			
売上債権	9,482	7,905	△1,576
たな卸資産	12,400	12,426	+26
その他流動資産	6,384	7,067	+683
流動資産計	28,266	27,400	△866
固定資産計	14,361	14,468	+106
資産合計	42,628	41,868	△759
負債の部			
買入債務	6,465	6,022	△443
前受金	3,890	4,309	+419
その他流動負債	5,202	4,704	△497
流動負債計	15,557	15,035	△522
固定負債計	13,782	13,686	△96
負債合計	29,340	28,722	△618
純資産の部			
株主資本	12,647	12,667	+20
評価・換算差額等	133	△21	△154
その他(少数株主持分他)	507	500	△6
純資産合計	13,287	13,146	△141
負債及び純資産合計	42,628	41,868	△759
有利子負債残高	14,953	14,266	△686

資産・負債・純資産等の状況

・当社は、年度後半に向けて引き渡す工事が多く、第1四半期では、売掛金などの売上債権が減少し、たな卸資産が増加する傾向にある。

・有利子負債は、前年度末に比べ、686億円減少の1兆4,266億円となった。

補足資料

(1) 所在地別セグメント情報

(単位: 億円)

	09-1Q		10-1Q	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	5,646	39	6,193	354
北米	536	3	464	23
アジア	183	0	265	3
欧州	238	△ 11	262	△ 7
その他	65	6	75	16
消去または共通	△ 637	-	△ 619	-
合計	6,033	38	6,641	390

(2) 海外売上高

(単位: 億円)

	09-1Q		10-1Q	
アジア	837	(27%)	934	(25%)
北米	814	(26%)	706	(19%)
欧州	570	(18%)	558	(15%)
中南米	234	(8%)	664	(18%)
中東	463	(15%)	399	(10%)
アフリカ	164	(5%)	445	(12%)
大洋州	23	(1%)	31	(1%)
合計	3,107	(100%)	3,741	(100%)

(3) 減価償却費・設備投資

(単位: 億円)

	09-1Q	10-1Q	10年度見通し
減価償却費	327	310	1,400
設備投資額	442	262	1,600

(4) 研究開発費

(単位: 億円)

	09-1Q	10-1Q	10年度見通し
研究開発費	261	229	1,300

Ⅱ. 2010年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'09年度 (実績)	'10年度 (見通し)
受 注 高	24,762	31,000
売 上 高	29,408	28,500
営 業 利 益	656	750
経 常 利 益	240	350
当 期 純 利 益	141	200

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥90、1ユーロ=@¥110の前提
(未確定 38億ドル、5億ユーロ)

業績見通し セグメント別

(単位: 億円)

	受注			売上			営業利益			
	'09年度	'10年度見通し		'09年度	'10年度見通し		'09年度	'10年度見通し		
		'10.4.28公表値	今回見通し		'10.4.28公表値	今回見通し		'10.4.28公表値	今回見通し	
船舶・海洋	1,508	1,900	1,900	2,306	2,700	2,700	145	80	100	
原動機	9,822	12,300	12,300	10,661	10,500	10,500	826	700	700	
機械・鉄構※	4,043	5,700	5,700	6,257	5,500	5,500	30	180	200	
航空・宇宙	4,355	6,000	6,000	5,002	4,600	4,600	△ 64	△ 100	△ 100	
汎用機・特殊車両※	2,910	3,000	3,000	2,868	3,100	3,100	△ 232	△ 110	△ 150	
その他※	冷熱	1,384	1,400	1,400	1,374	1,400	1,400	△ 99	△ 60	△ 60
	工機・その他	1,134	1,200	1,200	1,468	1,200	1,200	51	60	60
その他※	2,518	2,600	2,600	2,843	2,600	2,600	△ 48	0	0	
消去または共通	△ 397	△ 500	△ 500	△ 532	△ 500	△ 500	-	-	-	
合計	24,762	31,000	31,000	29,408	28,500	28,500	656	750	750	

※【報告セグメントの変更について】

- 「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用及び、当社組織の再編に伴い'10年度業績より報告セグメントを右図の通り変更する。
- 表中に表示している'09年度の業績は、決算実績を変更後のセグメントに合わせて組替えたもの。

【変更前】

機械・鉄構	
中量 産 品	汎特
	冷熱
	産機 印刷機械、産業機器、 工作機械
その他	

【変更後】

機械・鉄構	
汎用機・特殊車両	
その他	冷熱
	工機・その他

船舶・海洋、原動機、
航空・宇宙は変更なし